

KHJ秋田ばっけの会便り



KHJ秋田ばっけの会 会報No.87(2022年12月号)

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

第77回「集い」12月10日(土)

数年ぶりの参加のItさん、久しぶりのNhさんにポルトガルのFfさんやNPOのOh様など18名の参加で行いました。最近の恒例、参加者の自己紹介や現状、心境などから。Ktさんは「今、ちょっと疲れていて、逃避したい心境」と話して下さいました。「家族会」の一つの役割を感じました。参加に感謝です。同様に、家族ご本人の心の内が何人かの方々から語られました。

今回はまた、「**発達障害**」についてご家族の方から立ち上がった状況を率直にお話しいただき、参加者の多くが知識を得、自分のこととして一緒に考えることができたと思います。Oh様から具体的な道を助言していただいたことで、灯りが見えた気がしました。It様、Sm様、話していただきありがとうございました。Kkさんの話されたことへの「自分がやらないと、と本人が思う時が必ず来る。その時まで待つ。」というOh様の言葉からも元気をもらいました。



「発達障害」と一口に言っても学習障害、ADHD(注意欠如・多動症)、自閉スペクトラム症などがあります。自分自身あるいは身近な人のためにも、知り、理解を深めることが必要と思います。近年、医学的な捉え方も、社会の認識も法律や制度も変わって来ています。今回はいい機会が得られたと思いますが、ぜひ、それぞれ必要な情報を探っていただきたいと思います。

この他にも、たくさんのお話、情報がありました。最後に、代表代理のStさんの「よいお年をお迎え下さい。」のご挨拶で2022年の「集い」を終えました。

「居場所」(第66回)12月18日(日)

天候が心配される中、12名の参加でした。数年ぶりに顔を見せてくれたStさんはお菓子をたくさん差し入れて下さいました。いつものように、思い付くままの話題(ちいかわグッズなど)からスタートです。Stさんから「4月から非常勤で働いています」、Nhさんから「1月から働きます」、Kmさんから「1月に退職して新しい挑戦をします」という近況報告がありました。〈働き方〉〈働くということ〉などが話題になりました。

その後、良く耳にする「いつからでもやり直せますよ」を材料に、様々意見を交わしました。〈やり直す〉ではなく〈やり始める〉かな・・・、〈無条件ではない〉〈その時しかできないこともある〉などなど。

2022年最後の「居場所」も密な対話、掘り下げの時間で終わりました。

新しい年、それぞれ自分の「居場所」も見つかりますように。そして皆さまにとって佳い年でありますように。



「**運営ミーティング**」 「集い」「居場所」終了後に行いました。主に、『NHK歳末たすけあい助成事業』について、スタッフの他にも複数参加していただき、貴重なご意見をたくさんいただきました。開催に向けて生かしていきたいと考えます。[2ページの情報をご覧ください]

秋田ばっけの会 2023年1月の予定

●第78回「集い」

日時; 2023年1月22日(日) 13:30~15:30

会場; 秋田市役所内センター3階 洋室2・3

●本人の会「居場所」

日時; 2023年1月14日(土) 13:30~15:30

会場; 秋田市役所内センター3階 洋室2・3

●運営ミーティングは随時行います。参加ご希望の方はご連絡下さい。



《 報 告 ・ 情 報 ・ 紹 介 》

★ 今年度の「NHK歳末たすけあい助成事業」に申請し、『つなぐ・つながる「居場所」inあきた』の開催への助成が決定しました。2月末の開催を予定して、現在開催に向けて準備を進めています。詳細は、1月にご案内いたします。

★ 秋田県の主催（地域就職氷河期世代支援加速化事業）で、『ひきこもり県民公開講座』が12月26日、潟上市で開催されました。弘前学院大学の駒ヶ嶺裕子氏の講演「ひきこもり当事者における家族・周囲の上手な支援のために～回復過程のかかわり方、相談実践からみえたこと～」に続いて、事務局長が情報提供の機会をいただき、「秋田ばっけの会」の活動を紹介しました。

★ KHJ関係の情報です。

“いわて石わりの会”から会報第31号（2022年11月）が届いています。9月に行われた講演会「発達障がいとひきこもり」（岩手県発達障がい者支援センター・長葦康紀氏）の紹介が掲載されています。内容は、発達障がいとひきこもり、発達障がいは、などです。

*

KHJ本部から『KHJ全国調査』への協力依頼が来ています。毎年実施していますが、今年度は「多機関と連携したひきこもり支援体制の向上と情報の相互共有事業」の助成で、「オンラインを活用したひきこもり支援で求められていることを明らかにする」調査を行うとのこと。ご本人用」「ご家族用」1月の会でもお渡ししますので、ご協力下さい。1月末が締め切りです。



『KHJジャーナルたびだち』（第103号2022年12月）が届きました。今号の特集は「安心って何だろう？」で座談会や家族の居場所の紹介などが掲載されています。

*

KHJ本部から今年度の「ひきこもり支援力向上研修」（オンライン）のご案内が届いています。基礎編は1月28・29日です。

*

知多市社会福祉協議会とNPO法人なでしこの会主催の講演会「長期・高齢のひきこもる人への支援～これまでの実践を振り返りつつ～」のご案内がKHJ本部から届いています。講師は日本福祉大学名誉教授の竹中哲夫先生、1月22日(日)、ZOOMで参加できます。

※オンライン、ZOOMについては

“秋田ばっけの会”事務局にお問い合わせ下さい。
[メール可]

※新型コロナウイルスの状況によっては、「集い」「居場所」を中止せざるを得ないことがあります。参加を考えておられる方は、事前に事務局にお問い合わせ下さい。

※通院などで事務局不在の場合もありますので、ご連絡やお問い合わせは、できればE-mailか携帯電話のSMSをお願いします。

※E-mailアドレスを登録または携帯電話の番号をお知らせいただければ、本部からの急なご案内や事務局からの緊急の連絡などがしやすくなります。ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。ご協力よろしくお願いします。

ご連絡・お問い合わせ・ご希望は下記アドレスへどうぞ。 



KHJ秋田ばっけの会事務局 ; 090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

♡感謝

- ・参加の皆さまからカンパ、お菓子をたくさんいただきました。
- ・電話やメールなどでの連絡、お問い合わせやご相談もたくさんありました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

* 切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

* 送金は、北都銀行 檜山支店（名義）KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘
（店番）015 （口座番号）8108428